



●進路の選択をそろそろ考え始めてください。



これまで君たちは、あたりまえのように小学校に入学・卒業し、現在は中学校3年生として生活を始めています。あと半年後には、自分でアクションを起こさない限り、その先の「道」はありません。そこで君たちは人生の初めての大きな進路の「選択」を行わなくてはなりません。しかし、「どうしようかな」「まだ早い」「まだ考えなくても大丈夫だろう」と安易に考えている人がまだいるように感じます。しかし、時間はまってはくれません。まずは、

「高校」に興味を持ってください。

この夏休みから10月くらいまでに集中して私立・公立高校の説明会・オープンスクールが開催されます。最も確実な情報は高校のホームページです。自分で調べ、申し込みをしなければいけません。また、夏休みの間にも新たな情報が掲載され、申し込みが始まることもあります。今公開されている説明会等も場合によっては参加人数の関係で早めに締め切りもされることもあります。ホームページの情報をみるよう心がけてください。

●説明会やオープンスクールに積極的に参加しよう

私立・公立高校の説明会やオープンスクールでは高校の様子や様々なコースとカリキュラムなどの説明や体験授業等が実施されます。

私立・公立高校とともに様々な情報を得ることができますが、私立高校は説明会は+αの要素があります。例えば、説明会・オープンスクール等に参加して積極的な生徒と、何も参加せず受験した生徒では「当日の結果」が同じ状況ならば、どちら側を優先して合格させるでしょうか？私立高校は自校に興味があって積極的な生徒を欲しており、このような状況下では優先度が変わってきます。この点が公立高校との大きな違いです。「受験する」可能性が少しでもあるならば自分自身の時間をやりくりして参加するようにしてください。

行けば自分の「進路」においてプラスになります。参加してこそ、パンフレット等では掲載していないことが具体的にわかる事など多くあります。保護者と一緒ではなく生徒一人だけでの参加や友達同士だけの参加でも構いません。まずは参加しましょう。

